

2021年度神還連大会 傘寿の部の実施要項

神還連・傘寿の部担当

副会長 荒川 耕吉

大会事務局長 後藤 孝

○ 2021年度より神還連登録大会に組入れる

1. 目的

- ① 傘寿の部を登録大会に組入れて、活力アップと健康増進を支援し、生涯野球の推進を図る。
- ② 試合は全員が出場、且つ楽しめるエキシビジョン的な親善試合を主な目的とする。

2. チーム編成と試合形式・試合数

- ① 各ブロックの川崎・横浜・湘南・県央の4チームプラス横浜ファイターズの5チームによる年間総当たり戦とする。

各4試合 総試合数 10試合 2試合/日 × 5日間

- ② 登録選手は各チーム15名以上とし、神還連の傘寿選手として会員登録された選手とする。
(会員登録料：1,200円/人)
15名に満たないチームは79歳の選手登録(5名まで)を可とする。(G古希に登録している選手。)

3. 大会要項&特別規則

- ① 試合は7イニング制とし、110分を超えて新しいイニングに入らない。
同点時は引分で延長戦はなし、得点差コールドもなしとする。
- ② 出場メンバーにはSDH制(打撃専門選手で守備にもつける。)を採用し、原則2名出場の11人制とする。また、協議により79歳選手3名まで同時出場可、但しバッテリーは不可とする。
- ③ リエントリー(再出場)制度を導入する。(但し、79歳は除く。)
リエントリーは何回でも可、但し1イニングに再出場できるのは1選手1回のみとする。
- ④ 臨時代走は控え選手で随時可とする。(但し、79歳は除く。)
- ⑤ ユニフォーム&背番号等は各自の所属チーム用で可とする。
- ⑥ 各チームの監督は、体力&体調を考慮したうえで、参加者全員の試合出場の采配をお願いします。
- ⑦ 試合に出場しない、チーム代表・監督・連絡責任者等の年齢は問わない。
- ⑧ その他については神還連大会要項・運営細則に準じる。

4. 大会運営(使用球場及び審判等の担当区分)

- ① 大会運営の担当は県央ブロックが行う。
運営責任者：吉川 賢治(大和オールスターズ) ☎ 080-5442-4336
- ② 使用球場はつきみ野 球場とする。
- ③ 試合の審判は3人制とする。
球 審：県央ブロックの有資格者が担当する。
塁 審：県央ブロックの還暦・古希選手が担当する。

5. 大会参加料(運営費：球場使用料、審判料、球場担当管理費、通信費等)

- ① 大会参加料は10,000円/年とし、別途定める神還連規約・細則I負担金規程により納入する。
- ② 運営費は大会事務局よりの予算表を基に実績を提出し清算する。
(つきみ野 球場：県央ブロック長)

6. 大会日程

- ① 年間 10試合を 1日2試合5日間(基本：月曜日)で行う。

7. 表彰

- ① 生涯野球に親しむ観点で、各チーム1名のうち最優秀選手賞を1名、優秀選手賞として4名を表彰する。

8. 注意事項

- ① 試合当日は体調管理とコロナ感染防止健康チェックリストの確認を実施して下さい。
- ② 各チーム、各自健康保険証・健康手帳の持参をお忘れなき様お願い致します。
- ③ 駐車場が限られています、駅に近い球場ですので出来るだけ電車をご利用ください。
- ④ 出場選手は、必ずスポーツ保険に加入していなければならない。
神還連では賠償責任保険に今迄通り加入します。
- ⑤ 2021年度関東大会の参加チームは、神奈川A(横浜・川崎)とする。